

ながさき輝く女性応援プロジェクト事業【長崎県】

地域の実情と課題

女性の就業については、第1子出産までに約6割の女性が離職するという現状があり、その主な理由は、出産・子育て・介護等と仕事の両立が困難であること、長時間労働があることが挙げられる。

また、指導的地位に占める女性の割合は依然として低く、その主な理由は、必要な知識や経験を有する女性がいなかったことや女性が希望しないことが挙げられる。

以上の現状から、女性の活躍を一層推進するためには、女性の継続就労のための働きやすい環境整備と、職域及び地域における指導的地位に占める女性を増やすための女性人材の育成等が課題となっている。

目的・目標

【目標1】「ながさき女性活躍推進会議」会員数：70件

実績：153件 当初の目標を上回る会員加入があり、企業等における女性活躍推進への気運醸成が図られた。

【目標2】大浦お慶ネットワーク登録者数：60人

実績：37人 女性人材の「見える化」及び情報発信により、審議会委員への登用が促進されるなど、今後、政策決定過程における女性の参画拡大等が見込まれる。また、相互交流の場を提供したことにより、活動領域の拡大や新分野への進出など、地域等における女性の活動の活性化が図られた。

事業の特徴

事業の一部を経済団体に委託することで、他の経済団体や企業等とのより深い連携が図られた。また、経済団体、企業だけでなく、大学や地域で活躍する女性とも連携して事業を実施したことで、より広い範囲の人を対象として働きやすい環境整備と女性の登用促進の両面での事業を推進できた。

連携団体

「ながさき女性活躍推進会議」

長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県経営者協会、長崎経済同友会、長崎都市経営戦略推進会議、長崎大学ダイバーシティ推進センター、民間企業、金融機関、報道機関、長崎県、長崎労働局、長崎県市町会、長崎県町村会など…企画委員、顧問等により事業に参画

事業の効果

「ながさき女性活躍推進会議」の会員が増加することにより、企業等における女性活躍推進への気運醸成が図られた。

大浦お慶ネットワーク登録者数が増加することにより、審議会委員への登用促進など、政策決定過程における女性の参画拡大等が見込まれる。また、相互交流の場を提供したことにより、活動領域の拡大や新分野への進出など、地域等における女性の活動の活性化が図られた。

今後の課題

「ながさき女性活躍推進会議」へ会員登録した企業に対し、女性活躍推進に向けた具体的な数値目標の設定及びその実行を促す取り組みが必要である。

事業の概要

(1)「ながさき女性活躍推進会議」運営強化

会員募集用パンフレット作成(女性活躍の効果、会員加入のメリット、優良事例等を紹介)、女性管理職育成研修の開催、経営者・人事担当者等向け女性活躍推進セミナー、ウェブサイト構築・運用(パンフレット内容のほか、登録会員情報、セミナー・イベント等情報、優良事例等を掲載・更新)、テレビ広報、ながさき女性活躍推進会議の企画委員会及びワーキンググループなど



(2)「ながさき女性活躍推進会議」発足一周年事業

ながさき女性活躍推進会議の発足一周年を記念し、基調講演、パネルディスカッション、優良経営者等の表彰などのイベントを開催した。



(3)「ながさきキラボス会議」の設置

女性の活躍推進に理解のある男性経営者からなる「ながさきキラボス会議」を立ち上げ、女性の活躍推進に向けた提案や男性の視点での意見・情報等の発信を行った。



(4) 輝く女性活躍推進イベント

女性の力を活かした地域活性化など、女性活躍推進のための取組を広く県民に紹介するイベントを市町と連携して開催した。



(5) 女性リーダー育成研修

地域活性化等に貢献する女性人材を育成するための研修を実施した。



(6) チャレンジ女性セミナー・交流会

女性の力を活かした地域活性化等に関する講演と、女性人材相互や団体等の交流の場を提供した。

(7) 女性人材ネットワーク構築

活躍中の人材、研修により育成した人材、新たに発掘した人材等を紹介するウェブサイトの構築と継続的な情報交換を行った。

(8) 女性のキャリア形成支援

ロールモデルとなる女性人材を講師等として大学等に派遣した。